

当会冠スポンサードイベント**スーパー耐久シリーズ 2026 第3戦
NAPAC 富士 24 時間レースに冠スポンサー****6月5日(金)～6月7日(日)・富士スピードウェイ**

スーパー耐久シリーズ 2026 第3戦 NAPAC 富士 24 時間レースが6月5日(金)～6月7日(日)の3日間にわたり、静岡県小山町の富士スピードウェイで行われ(3日間で64,900名動員)、当振興会では通算7回目の冠スポンサーを務め、会のPRに組み込みました。

モータースポーツのさらなる振興に加え、地域振興も視野に入れて活動するS耐富士24時間レースの姿に共鳴し、当振興会では毎年、同レースの冠スポンサーを務めています。

今年は会員有志より特別協賛を募り、エッチ・ケー・エス、エムケーカシヤマウィンマックスディビジョン、エンケイ、エンドレスアドバンス、小倉クラッチ、カーレグ、キャロッセ、タカマコンペティションプロダクト、BBS ジャパン、藤壺技研工業、ブリッドの11社がゴールドスポンサーに就任。また共豊コーポレーション、ホワイトシーズの2社がシルバースポンサーに就任いたしました。

それぞれ当会のスポンサー費用の一部を負担頂き、その対価として公式プログラムのほか、ゴールブリッジや表彰台LEDビジョン、グランドスタンドに各社のロゴを掲示。またプラチナルームパスなどを提供致しました。



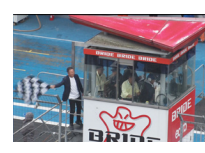
イベント広場の恒例車両展示企画「カスタムモーターセクション」では、今年もレース車両から旧車、学生制作車両等さまざまなクルマを集めて話題となりました



イベント広場出展会員希望社によるPRタイム(6月6日)



6月7日には日本自動車大学校(NATS)の学生インタビューを実施



チェッカーフラッグを振る中嶋会長(写真左)



総合優勝チームの栄誉を讃える柳田副会長(写真右)

一方、冠スポンサーとしての特典は、レース名称に「NAPAC」が付加されたほか、公式プログラムへの表4広告掲載や、前出の表彰台LED等でロゴを掲出。映像ナレーションにてNAPACの活動を繰り返しアピール致しました。

一方、イベント広場には、恒例のカスタムカー展示「Custom Motor Selection by NAPAC」を設置し、延べ9台の車両を展示したほか、会員25社+NAPAC事務局が出展しました。

イベント広場のステージでは、6月6日は出展会員PR、6月7日は日本自動車大学校の生徒らを招いたステージイベントを実施するとともに、NAPACの活動や「8月2日はオートパーツの日」のPRを行いました。ステージイベントは田中知加副会長と高間智子企画広報委員の軽快なMCで大いに盛り上がりました。

今年の24時間レースは中嶋敬一郎会長によるチェッカーフラッグで幕を下ろし、柳田春人副会長が総合優勝チームに「NAPAC賞(賞金100万円)」を授与するとともに、各クラス優勝チームにト

ロフィー等を授与しました。

この場をお借り致しましてご協力頂いた関係各位に御礼申し上げます。



アパ



阿部商会



Apex



ウェッズ



エイチ・ピー・アイ



エッチ・ケー・エス



エムケーカシヤマウィンマックスディビジョン



エンケイ



エンドレスアドバンス



エンバイヤ自動車



小倉クラッチ



共豊コーポレーション



ケイアイティ・ジャパン



コラント



GTNET



昭和トラスト



タカマコンペティションプロダクト



辰巳屋興業



ティエムシー



TONE



PIAA



BBS ジャパン



藤壺技研工業



ブリッド



レイズ



NAPAC